

教材の活用場面

活用した教材	個人情報的重要性を理解しよう【C4-1】		
STEP	STEP4	領域	C 情報モラル・セキュリティ
学校名	杉並区立富士見丘中学校	校種	中学校
学年	第2学年	教科等	特別の教科 道徳
単元名	情報モラルと友情・正しい判断とは		
活用の概要	情報モラルの観点から考えたSNSの使い方、著作権について正しい判断ができるかどうか、またネットに画像や動画をアップすることによる影響などを考えさせるきっかけとするため本教材を活用した。		

活用の様子

【ポイント1】 SNSの使い方に関するトラブルのケースを知ることができる。



個人情報の流出が起きるケース、その危険性について話し合った後、インタラクティブ教材を活用して、デジタルタワーや誹謗中傷、いじめについて学んだ。

【ポイント2】 インタラクティブ教材で考えながら学ぶことができる。



インタラクティブ教材を活用することで、一人一人が考えながら、トラブルケースについて学ぶことができた。

【ポイント3】 グループで話し合いながら、情報の活用の仕方やマイルールを考える。



教科書の教材で、著作権侵害の画像アップロードや他者への思いやりを欠いたSNSでの発言による様々なトラブルケースを知り、情報を発信する上で目的や状況に応じて大切なことを話し合った。授業のまとめとして、情報活用のマイルールを各自が作成し、端末上で共有した。